

Probes

さまざまな用途に対応する豊富なプローブラインアップ



動物用プローブ C421-VET 12-3MHz



動物用プローブ L64-VET 18-5MHz



動物用プローブ S31-VET 9-2MHz

コンベックスプローブ



動物用プローブ
C42-VET 8-4MHz



動物用プローブ
C41-VET 13-4MHz



動物用プローブ
C42K-VET 10-4MHz

セクタプローブ



動物用プローブ
S211-VET 5-1MHz

リニアプローブ



動物用プローブ
L441-VET 12-2MHz



動物用プローブ
C35-VET 8-2MHz



動物用プローブ
C251-VET 5-1MHz



動物用プローブ
C22K-VET 6-1MHz



動物用プローブ
S42-VET 14-3MHz

Specifications

外形寸法 / (W)533 × (D)742 *2 × (H)1265-1635 mm

質量 / 85kg

電源容量 / 750VA 以下

バッテリー搭載 *1

*1 Option *2 モニタアーム 折り畳み時

ARIETTA 65V



●ARIETTA、Carving Imaging、Real-time Tissue Elastography は富士フイルムヘルスケア株式会社の登録商標です。●仕様及び外観は予告なく変更されることがあります。●装置を正しく使用するために必ず「取扱説明書」をお読みください。●本機器は特定保守管理医療機器です。●構成品の薬事番号、認証番号については、個別製品仕様書を参照願います。●本装置は動物用です。

販売名: 超音波診断装置 ARIETTA 65V	届出番号: 3動業第415号	販売名: 動物用プローブ C35-VET	届出番号: 3動業第215号
販売名: 動物用プローブ C421-VET	届出番号: 3動業第1231号	動物用プローブ C251-VET	3動業第225号
動物用プローブ L64-VET	3動業第221号	動物用プローブ C22K-VET	3動業第219号
動物用プローブ S31-VET	3動業第222号	動物用プローブ S211-VET	3動業第223号
動物用プローブ C42-VET	3動業第217号	動物用プローブ S42-VET	3動業第2934号
動物用プローブ C41-VET	3動業第216号	動物用プローブ L441-VET	3動業第220号
動物用プローブ C42K-VET	3動業第218号		

Streamline Your Practice

よりよい操作性が、よりよい診断を生む。



SMOOTH
WORKFLOW



再現性 →

プロトコルアシスタント
さまざまな自動機能

← 汎用性 →

エルゴノミックデザイン
多彩なアプリケーション

上位機種から引き継いだ
高度な画像処理技術



SUPERB
IMAGING

← 正確性 →



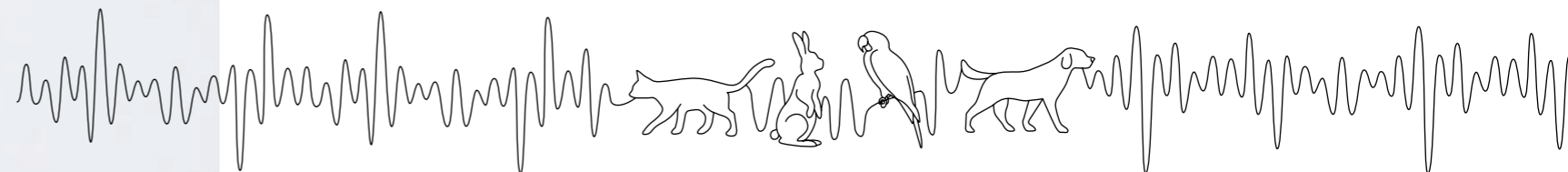
SIMPLE ^{to use}
APPLICATIONS

動物医療の診断をスマートにサポートする超音波診断装置

言葉によるコミュニケーションが難しい動物たちのさまざまな疾患を、体への負担が少なく迅速に診断することがより一層求められています。ARIETTA 65Vは、上位機種で培った快適なワークフロー、高い画質性能、そして使い勝手の良いアプリケーションをバランスよく組み合わせることで、日々の診療を効率的にサポートします。

ARIETTA 65V

Sense and Visualize Ultrasound



日々の検査の
効率化をサポート



エルゴノミックデザイン

上位機種から継承したエルゴノミックデザインを採用。
検査者への負担を軽減し、快適な検査をサポートします。

360° 調整可能なフリーアーム

モニタの角度、高さ、距離を最適なポジションに調整することができます。



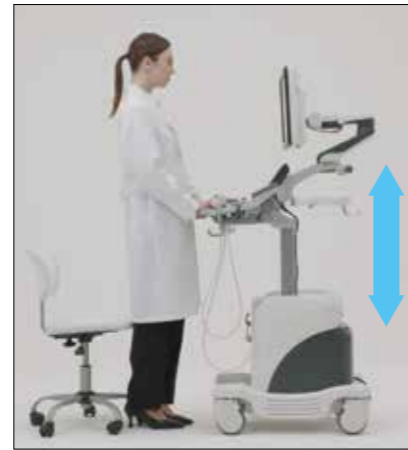
可動域の広い操作パネル

操作パネルの向きを検査に適したポジションに調整することができます。



操作パネルの上下可動

様々な検査に合わせて装置の高さを調整することができます。



操作パネル

ボタンの数を少なくするだけでなく、配置を工夫することにより、煩雑な操作や押し間違いを防ぎます。



ボタンの配置

使用頻度の高いボタンをトラックボールの周りに集約しました。

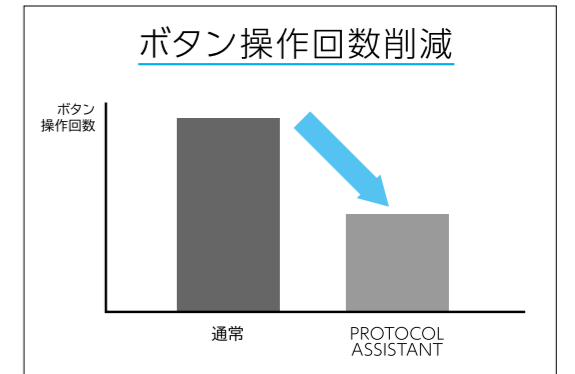
TGC

バーチャル TGC の採用により、ゆとりのある操作パネルボタンの配置になりました。



Protocol Assistant*1

決められた検査手順を少ない操作で進めることができます。その都度行っていたボディマークやコメントなどの入力の手間がなくなり、検査中のボタン操作が大幅に削減できることで、検査の効率が向上します。



Auto Optimizer

ワンボタンで画像の自動調整を行います。
Bモード時にはゲイン、PWモード時にはベースラインの位置や流速レンジを適切な値に調節します。

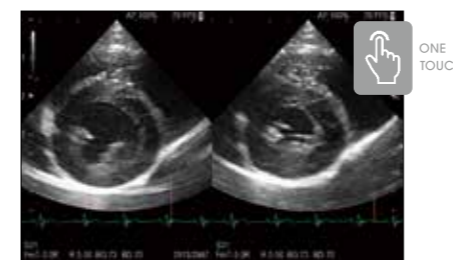


Cardiac Functions

上位機種で習得したデータを元に循環器検査に有用な自動化機能を搭載。
スムーズに、より簡単に検査が行えます。

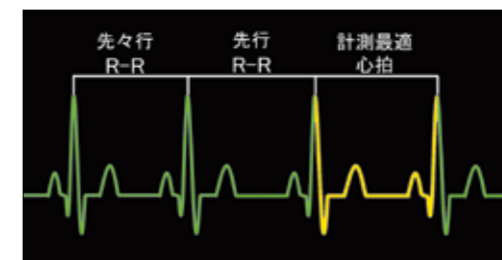
ED/ES 自動検出

ワンタッチで ED/ES を自動認識し、2画面分割表示します。



R-R Navigation

先々行 R-R 間隔、先行 R-R 間隔が同じである区間を自動検出し、AF などの検査時に正確で最適な時相を自動で検出する機能です。



バッテリー搭載 *1

緊急の検査や移動しての検査など、すぐに対応しなければいけない場面でも、使用可能です。
(バッテリー駆動で検査可能)



*1 Option

臨床画像：犬 (3~4kg) で撮像

上位機種から引き継いだ
画像処理技術

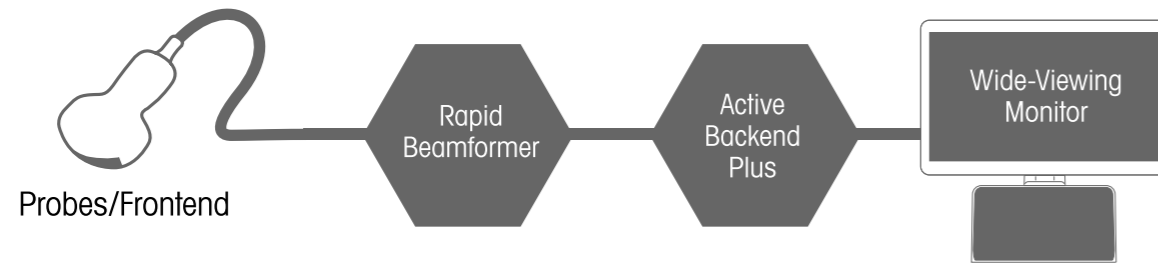


信頼性のある検査を提供



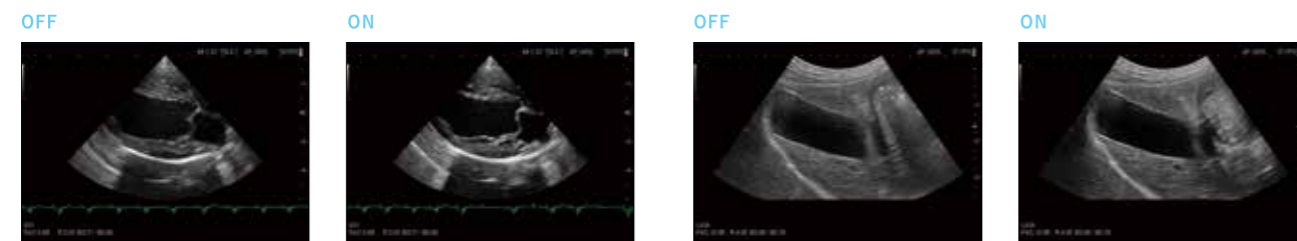
PURE SYMPHONIC ARCHITECTURE

ARIETTAブランドで培った、質の高い「音」を生み出すことにこだわり抜いた技術「Pure Symphonic Architecture」が踏襲されています。プローブ、フロントエンド、ビームフォーマ、バックエンド、そしてモニター。全ての技術を結集し、ARIETTA 65Vは高画質を実現しました。



Carving Imaging

組織構造の視認性を追求した「見やすい」画像を実現しました。
ノイズを低減し、組織境界の描出力を向上させ、個体差の少ない安定した画像を描出します。



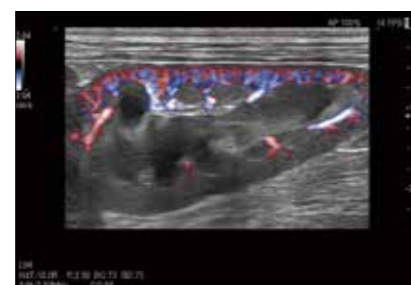
Trapezoidal Scanning

リニアプローブ走査時も、ビームを広げて描出することで台形表示します。



eFLOW

空間分解能が高く、微細血管においてブルーミングを低減した血流表示です。



HI Zoom

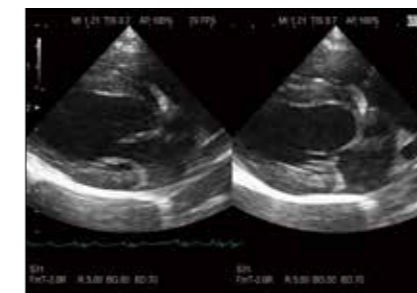
走査線を ROI 内に集約して画像を拡大します。分解能、フレームレートともに向上します。



臨床画像：ウサギ、犬 (3~4kg) で撮像

Dynamic Slow motion Display (DSD)*1

同一断面のリアルタイム画像とスローモーション画像を並列表示することができます。動きの速い小動物の心臓を詳細に観察することができます。



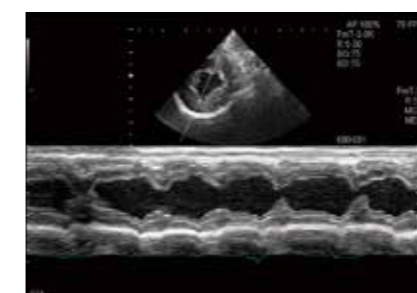
Dual Gate Doppler

同一断面で2箇所 Doppler 波形を観察することが可能です。左室拡張機能指標の一つである E/e' などの計測が同一心拍で行えます。



Free Angular M-mode (FAM)*1

任意の角度で M モード画像を構築することが可能です。複数箇所
の壁運動や弁の動きを同一心拍において比較できます。



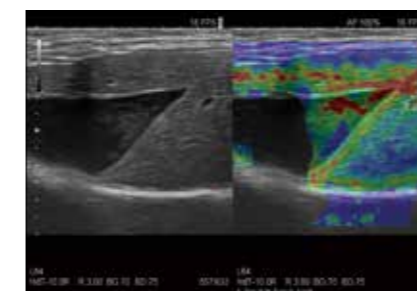
リニア CW*1

リニアプローブで高速血流の評価ができます。セクタプローブに
持ち替えることなく、広い視野幅で高画質を保ったまま観察
することができます。



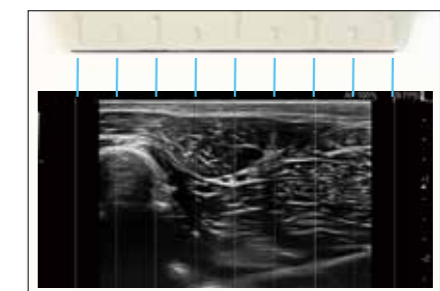
Real-time Tissue Elastography (RTE)*1

組織のひずみをリアルタイムに算出することで、硬さの違いを色
づけ表示します。



マーキングアシスト

プローブヘッドのラインと一致したラインを B モード上に表示し、
マーキングをサポートします。



*1 Option

臨床画像：ラット、ウサギ、犬 (3~4kg) で撮像